



# CAMP CRAFT

## ナイフの使い方

折りたたみ式のナイフを開く時は、片方でナイフの握りをしっかりと押さえ、刃みねの溝に親指の爪を差し入れて開きます。逆に折りたたむ時は、片手でナイフの握りを持ち、もう一方の指で刃みねを静かに押さえるようにしましょう。スカウトは安全を第一に心掛け、マナーを守って上手にナイフを使いこなさなくてはなりません。例えば、誰かにナイフを手渡す時は、必ず折りたたむか、ケースにしまってから渡す習慣をつけましょう。どうしても刃を出したまま手渡すような場面では、ナイフの握りを相手に向け、刃を下にして渡すようにしましょう。ナイフで木を削る時は、片手で木を押さえ、もう一方の手でしっかりナイフを握ります。この時ナイフを握った手の親指を背にかけず、握りにまわしましょう。手元から先へ滑らせるように押し出し、一度にあまり深く削らずに何回かに分けて慎重に繰り返すようにするのがコツです。ナイフを使う時には、くれぐれも安全に注意し、他の人が近づいてきていないかよく確かめるようにしましょう。

## 快適な野外活動のために

スカウトは森の中で快適に生活をするためのスキルを身につけておかねばなりません。ナイフを安全に使いこなすこと、木材を使ってキャンプサイトに必要な様々な設備や道具の工作ができること、正しい結索法を知り、用途に応じて使い分けることなどが求められています。しっかりとキャンプクラフトの練習をしてスキルアップしていけば、諸君の野外活動はますます楽しくなるでしょう。

## 役に立つロープワーク

スカウトは誰でもロープワークの名人でなくてはなりません。ロープを結ぶことだけならそれ自体は難しくないかもしれませんが。しかしどこに、なぜその結びを使うのか知っている必要があります。「正しい結び目は、どんなに引っ張っても解けないが、解こうと思えば楽にとくことができる」といわれています。ロープワークはキャンプクラフトの基本

です。快適なキャンプ生活を実現するためにも、諸君の創意工夫で、より高度なキャンプクラフトに挑戦してください。

## パイオニアリングに挑戦

キャンプクラフトの技を極めたスカウトたちが、力を合わせて作業をして初めて完成できるような大きな工作物を作ることを、パイオニアリングといいます。森を開拓し、活動の基地となるような、あるいはシンボルとなるような本格的な設備作りに挑戦することもあります。「ゲート」「見張り台」「信号塔」「はしご橋」など、バリエーションも豊富でスカウティングの知識と技術を結集したすばらしい芸術品ともいえるでしょう。

パイオニアリングには、基本的に「設計図」や「組み立て解説図」といったものは存在しません。その都度、手に入る材料の範囲で、どのような大きさ、構造のものを作るのかを検討しなければなりません。効率よく作業を進めるためには、事前に完成予想図を紙に描いたり、ミニチュアモデルを作ったりして、仲間で共通のイメージをしっかりと持つようにするとよいでしょう。